

1 平成20年度市民経済計算結果の概要

(1) 市内総生産

- 平成20年度の市内総生産は5,734億円で、前年度に比べて304億円、5.0%の減少となった。
- これを産業別にみると、第1次産業は農業が0.3%、水産業で4.7%増加したものの、林業で8.6%減少したことから、全体で3.6%の減少となった。第2次産業は、製造業が12.9%、建設業で3.4%減少したものの、鉱業で36.5%増加したことから、全体で20.2%の増加となった。第3次産業は、対家計民間非営利サービス生産者で1.4%、不動産業で1.2%増加したものの、その他の産業で軒並み減少したことから、全体で48.6%の減少となった。
- 産業別の構成比をみると、第1次産業の割合は前年度1.7%から1.8%へと0.1ポイント増加、第2次産業は同17.1%から16.4%へと0.7ポイント減少、第3次産業は同84.1%から84.3%へと0.2ポイント増加した。

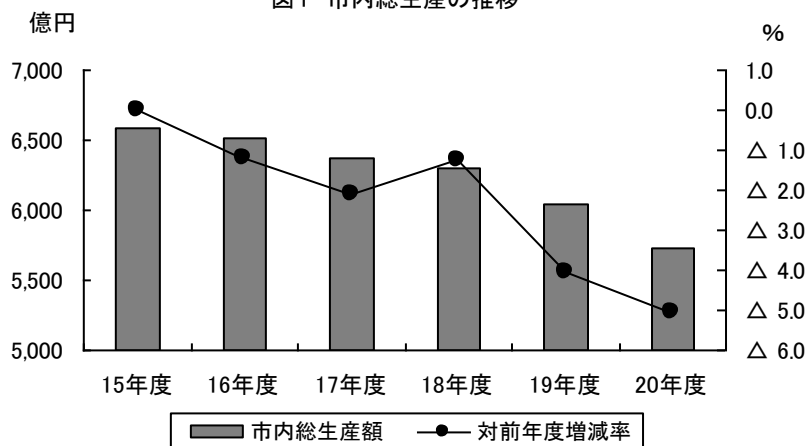
表1 経済活動別市内総生産 (単位:百万円、%)

項目	金額		対前年度増減率		構成比		
	19年度	20年度	19年度	20年度	19年度	20年度	
1 産業	530,470	497,691	△ 4.0	△ 6.2	87.9	86.8	
(1) 農業	2,560	2,569	△ 26.5	0.3	0.4	0.4	
(2) 林業	398	363	0.0	△ 8.6	0.1	0.1	
(3) 水産業	7,118	7,454	△ 11.7	4.7	1.2	1.3	
(4) 鉱業	2,787	3,805	△ 31.7	36.5	0.5	0.7	
(5) 製造業	70,805	61,698	△ 7.9	△ 12.9	11.7	10.8	
(6) 建設業	29,832	28,811	△ 6.7	△ 3.4	4.9	5.0	
(7) 電気・ガス・水道業	17,109	15,020	△ 5.8	△ 12.2	2.8	2.6	
(8) 卸売・小売業	79,525	76,296	△ 7.4	△ 4.1	13.2	13.3	
(9) 金融・保険業	35,836	28,130	9.0	△ 21.5	5.9	4.9	
(10) 不動産業	72,681	73,519	1.0	1.2	12.0	12.8	
(11) 運輸・通信業	60,186	54,927	△ 8.7	△ 8.7	10.0	9.6	
(12) サービス業	151,634	145,098	△ 0.9	△ 4.3	25.1	25.3	
2 政府サービス生産者	77,304	77,026	△ 3.0	△ 0.4	12.8	13.4	
(1) 電気・ガス・水道業	8,114	7,706	△ 6.9	△ 5.0	1.3	1.3	
(2) サービス業	16,564	16,402	△ 3.1	△ 1.0	2.7	2.9	
(3) 公務	52,626	52,918	△ 2.3	0.6	8.7	9.2	
3 対家計民間非営利サービス生産者	13,359	13,544	△ 3.2	1.4	2.2	2.4	
4 小計(1+2+3)	621,133	588,261	△ 3.9	△ 5.3	102.9	102.6	
5 輸入品に課せられる税・関税	3,793	4,078	6.9	7.5	0.6	0.7	
6 総資本形成に係る消費税	△ 4,702	△ 3,101	△ 34.1	34.1	△ 0.8	△ 0.5	
7 帰属利子	△ 16,408	△ 15,820	3.1	3.6	△ 2.7	△ 2.8	
合計(4+5+6+7)	603,815	573,419	△ 4.0	△ 5.0	100.0	100.0	
(再掲)	第1次産業	10,076	10,387	△ 38.2	△ 3.5	1.7	1.8
	第2次産業	103,424	94,314	△ 46.3	20.2	17.1	16.4
	第3次産業	507,633	483,560	△ 18.9	△ 48.6	84.1	84.3

注1…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

注2…産業別の構成比には、帰属利子等を含むため100%にならない。

図1 市内総生産の推移



(2) 本市と北海道の総生産の比較

○ 平成20年度の総生産の構成比を釧路市と北海道で産業ごとに比較すると、本市では大きいものから順にサービス業、卸売・小売業、不動産業、製造業、運輸・通信業となっているのに対し、北海道ではサービス業、不動産業、卸売・小売業、運輸・通信業、製造業の順になっている。また、北海道に占めるシェアは3.1%となり、前年度より0.2%減少した。

(参考：平成20年9月末現在での北海道に占める本市人口の比率は3.4%)

○ 本市のシェアを産業別にみると、高いものから石炭産業を含む鉱業の11.0%、水産業の4.5%、紙・パルプ製造や水産加工を含む製造業、電気・ガス・水道業の4.2%となっており、本市の主要産業を含む業種が上位にきている。逆に低いのは農業の0.5%、林業の0.8%、建設業の2.3%となっている。

表2 経済活動別総生産の対北海道比較(20年度) (単位:百万円、%)

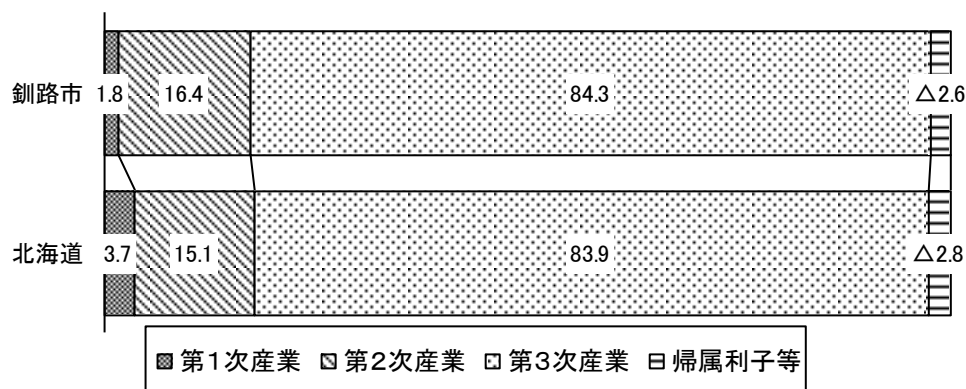
項目	金額		構成比		釧路市のシェア	
	釧路市	北海道	釧路市	北海道		
1 産業	497,691	15,372,830	86.8	83.7	3.2	
(1) 農業	2,569	469,478	0.4	2.6	0.5	
(2) 林業	363	47,425	0.1	0.3	0.8	
(3) 水産業	7,454	165,705	1.3	0.9	4.5	
(4) 鉱業	3,805	34,737	0.7	0.2	11.0	
(5) 製造業	61,698	1,485,757	10.8	8.1	4.2	
(6) 建設業	28,811	1,255,364	5.0	6.8	2.3	
(7) 電気・ガス・水道業	15,020	354,866	2.6	1.9	4.2	
(8) 卸売・小売業	76,296	2,235,095	13.3	12.2	3.4	
(9) 金融・保険業	28,130	720,687	4.9	3.9	3.9	
(10) 不動産業	73,519	2,341,907	12.8	12.8	3.1	
(11) 運輸・通信業	54,927	1,666,679	9.6	9.1	3.3	
(12) サービス業	145,098	4,595,130	25.3	25.0	3.2	
2 政府サービス生産者	77,026	3,074,515	13.4	16.7	2.5	
(1) 電気・ガス・水道業	7,706	323,964	1.3	1.8	2.4	
(2) サービス業	16,402	584,225	2.9	3.2	2.8	
(3) 公務	52,918	2,166,326	9.2	11.8	2.4	
3 対家計民間非営利サービス生産者	13,544	421,353	2.4	2.3	3.2	
4 小計(1+2+3)	588,261	18,868,698	102.6	102.8	3.1	
5 輸入品に課せられる税・関税	4,078	116,990	0.7	0.6	3.5	
6 総資本形成に係る消費税	△ 3,101	△ 99,465	△ 0.5	△ 0.5	-	
7 帰属利子	△ 15,820	△ 526,682	△ 2.8	△ 2.9	-	
合計(4+5+6+7)	573,419	18,359,541	100.0	100.0	3.1	
(再掲)	第1次産業	10,387	682,608	1.8	3.7	1.5
(再掲)	第2次産業	94,314	2,775,858	16.4	15.1	3.4
(再掲)	第3次産業	483,560	15,410,232	84.3	83.9	3.1

注1…北海道は「平成20年度道民経済計算」による。

注2…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

注3…産業別の構成比には、帰属利子等を含むため100%にならない。

図2 平成20年度市(道)内総生産の産業別構成比(%)



(3) 市民所得（分配）

○ 平成20年度の市民所得（分配）は3,975億円で、前年度に比べて310億円、7.2%の減少となった。

○ これを市民1人当たりにすると2,172千円となり、前年度より138千円、6.0%の減少となった。また、道民1人当たり所得と比較しても217千円低く、その水準は道民1人当たり所得を100とした場合、90.9%となっている。

表3 市民所得（分配）

（単位：百万円、%）

項目	金額		対前年度増減率		構成比	
	19年度	20年度	19年度	20年度	19年度	20年度
1 雇用者報酬	334,075	321,179	△ 1.8	△ 3.9	78.0	80.8
（1）賃金・俸給	286,685	274,814	△ 1.8	△ 4.1	66.9	69.1
（2）雇主の現実社会負担	37,694	37,123	△ 2.5	△ 1.5	8.8	9.3
（3）雇主の帰属社会負担	9,695	9,242	1.0	△ 4.7	2.3	2.3
2 財産所得	11,175	10,020	7.5	△ 10.3	2.6	2.5
（1）一般政府	△ 3,639	△ 4,211	15.6	△ 15.7	△ 0.8	△ 1.1
（2）家計	14,290	13,669	△ 0.2	△ 4.3	3.3	3.4
（3）対家計民間非営利団体	524	561	37.5	7.2	0.1	0.1
3 企業所得	83,221	66,303	△ 9.9	△ 20.3	19.4	16.7
（1）民間法人企業	41,206	9,609	△ 17.3	△ 76.7	9.6	2.4
（2）公的企業	831	△ 32	69.2	△ 103.9	0.2	△ 0.0
（3）個人企業	41,184	56,726	△ 2.0	37.7	9.6	14.3
4 市民所得(1+2+3)	428,470	397,502	△ 3.3	△ 7.2	100.0	100.0
1人当たり市民所得(千円)	2,310	2,172	△ 2.0	△ 6.0	—	—

注…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

